

## 新病院（いわき市医療センター）の機能紹介④

新病院においては、「患者さん中心の病院づくり」を施設整備の基本方針の一つに掲げ、バリアフリーやユニバーサルデザインに基づく施設整備に加え、癒しと安らぎが感じられる療養環境の創出や患者サービス向上に配慮した施設整備を行っております。今回はその主なものについてお知らせします。

### 【入院機能関係】

#### ① 個室病室の増床

車椅子の利用が可能なトイレや洗面台等を備えた個室を、現在の 135 床から 258 床へと増床します。



個室（一般病棟）

#### ② 病室のアメニティ向上

病室の内装は、木調の自然な色合いを採用し、落ち着いたある療養空間としているほか、各部屋で室温等の調節が可能な空調の採用、ベッドサイドへの BS 放送も視聴可能なテレビやブルーレイプレーヤー、無線 LAN の設置などにより、病室の快適性の向上を図ります。

#### ③ 入院患者さんへのサポート充実

各病棟のスタッフステーション内に、服薬指導等を行う拠点となる「サテライト薬局」や入退院の手続き等の窓口となる「医事業務コーナー」を設け、入院患者さんのサポートの充実を図ります。

#### ④ 快適な療養環境の創出

談話室や面会室などの機能を備え、多目的な利用が可能な「デイルーム」を各病棟に配置するとともに、採光と開放的な空間づくりを図る「光庭」や、屋根からの熱負荷の軽減と癒しの空間の創出を図る「屋上庭園」の設置、さらには、IC カードを活用した入退室管理システムの導入などによる病棟の防犯体制の充実などにより、快適な療養環境を創出します。



デイルーム

### 【外来診療機能】

#### ① 外来診察案内システムの導入（診察待ち時間の負担軽減）

外来患者の受付時に交付する番号を用い、診察室前や待合入口、総合受付、ラウンジ、レストランに設置したモニターに診察順番などの状況を表示するシステムを新たに導入します。

| 内科       | 診察中                           | 診察室前におこしください   | 進行状況  |
|----------|-------------------------------|----------------|-------|
| 1診 高橋    | 1128                          | 1132 1145 1146 | 30分遅れ |
| 2診 久保    | 1107                          | 1115 1158 1162 | 予定通り  |
| 3診 山口    | 1155                          | 1167 1182 1185 | 30分遅れ |
| 4診 杉山    | 1114                          | 1120 1127 1138 | 急患対応中 |
| 次の方は受付まで | 1210 1222 1214 1208 1233 1241 |                |       |

受付票のお呼び出し番号をご確認ください。

（待合入口等表示例）

番号表示による患者プライバシーの保護のほか、診察室以外へのモニターの設置により、ラウンジや、レストランなどの他の場所でも診察順番等の確認が可能となるなど、患者の時間的・精神的負担の軽減を図ります。



② 会計待ち時間の短縮

診察終了後の医療費計算窓口を、現在の1箇所（総合受付）から、1・2階の外来フロアに設置する5箇所のブロック受付へと変更することにより、総合受付への患者の集中を回避するとともに、会計待ち時間の短縮を図ります。

③ 外来での長時間治療への対策

外来化学療法や透析室の各ベッドにテレビを設置し、長時間の治療に係る精神的負担の軽減を図ります。